

**「第21回渋沢栄一賞」3氏が受賞  
—優れた経営と社会貢献を行う全国の企業経営者を表彰—**

(同時発表：東京都庁記者クラブ、愛知県政記者クラブ、経済団体記者会、  
東商記者クラブ、都道府県記者クラブ)

本県の偉人である渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で、福祉や教育などの社会貢献事業にも尽力し、近代日本の礎を築きました。県では、渋沢翁の生き方や功績を顕彰するとともに、その精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に渋沢栄一賞をお贈りしています。

このたび、選考委員会の審査を経て3名の受賞者を決定しました。

表彰式及び祝賀レセプションは、令和5年2月8日（水）に開催します。

● **受賞者等の概要**

**1 受賞者の紹介（五十音順、詳細は別添資料参照）**

◇ 小林 幸雄（こばやし ゆきお）氏 (91歳)

大鵬薬品工業株式会社 特別相談役

◇ 丹羽 公男（にわ きみお）氏 (83歳)

タイム技研株式会社 名誉会長

◇ 福田 秋秀（ふくだ あきひで）氏 (82歳)

株式会社エフテック 最高顧問

※ 受賞者の年齢は令和5年1月23日時点のものです。

## **2 表彰式及び祝賀レセプション**

日時：令和5年2月8日（水） 16:00～18:00

場所：ソニックシティ（さいたま市大宮区）国際会議室  
（大宮駅西口から徒歩5分）

## **3 お問合せ先**

産業労働部 産業労働政策課 商工団体担当

TEL 048-830-3726 E-mail a3710-02@pref.saitama.lg.jp

## **● 参考「渋沢栄一賞」の概要**

趣 旨：多くの企業の設立や育成に携わる一方で、福祉や教育などの社会事業にも尽力した渋沢栄一の生き方や功績を顕彰するとともに、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に「渋沢栄一賞」を贈る

対 象：渋沢栄一の精神を受け継ぐような企業活動と社会貢献を行っている、地域に根差した全国の企業経営者

選考方法：渋沢栄一賞選考委員会での審査を経て、埼玉県知事が決定

選考委員：利根忠博委員長（一般社団法人埼玉県経営者協会名誉会長）他5名

賞の創設：平成14年度

受賞者数：51者（令和3年度【第20回】まで）

主 催：埼玉県・公益財団法人渋沢栄一記念財団・深谷市

※「渋沢栄一賞」ホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/sibusawaeiichishou.html>

